

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 静甲株式会社  
 コード番号 6286 URL <http://www.seiko-co.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 恵子  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 小野田 敦

TEL 054-366-1106

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,849	4.6	114	—	161	158.0	56	△95.6
23年3月期第3四半期	15,154	0.7	△8	—	62	△68.5	1,285	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 64百万円 (△94.9%) 23年3月期第3四半期 1,255百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	8.67	—
23年3月期第3四半期	216.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,485	11,524	74.4
23年3月期	15,952	11,564	72.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 11,524百万円 23年3月期 11,564百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	1.5	340	43.6	380	21.1	200	△67.6	30.85

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	6,483,323 株	23年3月期	6,483,323 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,044 株	23年3月期	982 株
----------	---------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	6,482,326 株	23年3月期3Q	5,935,282 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による停滞から一部で持ち直しの動きがみられましたが、欧州の財政不安などによる世界経済の減速懸念や長期化する円高といった不安材料により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、産業機械事業は大型案件の売上などにより前年同期の実績を上回り増収増益、冷間鍛造事業は増収減益となりました。また、電機機器事業は、主力のFA関連機器に加え、空調・冷熱機器も前年同期を上回り増収増益となりました。車両関係事業は、震災の影響を受けた期前半の落ち込みをカバーするには至らず減収となりましたが、経費削減などにより増益となりました。

これらの結果、当社グループの第3四半期連結累計期間の業績は、売上高158億4千9百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益1億6千1百万円（前年同期比158.0%増）、四半期純利益5千6百万円（前年同期比95.6%減）となりました。

なお、前年同期は、負ののれん発生益14億6千8百万円を特別利益に、減損損失8千6百万円を特別損失にそれぞれ計上しております。

#### 〔産業機械事業〕

震災の影響により停滞していた設備投資に動きがみられ、受注が徐々に回復に向かうなか、第3四半期には大型の充填ライン設備を売上げることができました。一方、小型の充填巻締機は受注が振るいませんでしたが、産業機械事業全体では売上高28億9千8百万円（前年同期比14.6%増）、営業利益1億9千9百万円（前年同期比32.7%増）となりました。

#### 〔冷間鍛造事業〕

電動工具部品は客先の生産調整により前年同期の実績をやや下回りましたが、自動車部品は客先の北米向けピックアップトラック用部品の増産に支えられ堅調に推移いたしました。また、事務機・産業機械部品も増加したことから、売上高は13億4千9百万円（前年同期比5.9%増）となりましたが、材料費の上昇などにより営業利益は1億1千4百万円（前年同期比19.2%減）となりました。

#### 〔電機機器事業〕

主力のFA関連機器は自動車関連など県内製造業の需要が堅調に推移したことから前年同期の実績を上回りました。また、空調・冷熱機器は空調機器リニューアルの提案を推進し、中小工事案件の売上にも努め、前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高31億5千7百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益1億4千7百万円（前年同期比87.6%増）となりました。

#### 〔車両関係事業〕

スバル新車販売部門は、徐々に市況が改善しておりますが、期前半のマイナスをカバーするには至らず、車両関係事業の売上高は83億6千5百万円（前年同期比3.0%減）となりました。経費削減のほか、輸入車販売のうちボルボ車の販売が堅調で利益を押し上げたこともあり、営業利益は4千6百万円（前年同期比75.2%増）となりました。

#### 〔不動産等賃貸事業〕

前年同期並みの、売上高7千8百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益3千2百万円（前年同期比22.7%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末の資産合計は154億8千5百万円となり、前連結会計年度末から4億6千7百万円減少いたしました。

この内、流動資産は79億2百万円となり、前連結会計年度末から4億8千7百万円減少いたしました。この主な原因は、現金及び預金の減少3億3千3百万円、受取手形及び売掛金の減少7億9千2百万円、商品及び製品の増加2億6千2百万円及び仕掛品の増加3億6千8百万円です。

固定資産は前連結会計年度末とほぼ同額の75億8千3百万円となりました。

負債合計は39億6千1百万円となり、前連結会計年度末から4億2千7百万円減少いたしました。この主な原因は、支払手形及び買掛金の減少1億1千7百万円、賞与引当金の減少1億7千3百万円です。

純資産合計は前連結会計年度末とほぼ同額の115億2千4百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきましては、平成23年10月28日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,831,146	2,497,977
受取手形及び売掛金	3,716,092	2,923,178
商品及び製品	673,798	936,339
仕掛品	659,934	1,028,917
原材料及び貯蔵品	32,927	34,375
その他	480,136	484,748
貸倒引当金	△3,969	△3,012
流動資産合計	8,390,067	7,902,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,869,908	1,880,236
土地	2,996,375	2,996,375
その他（純額）	881,112	903,962
有形固定資産合計	5,747,396	5,780,575
無形固定資産	42,260	36,379
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,764	1,205,905
その他	549,196	560,303
貸倒引当金	△68	△146
投資その他の資産合計	1,772,891	1,766,063
固定資産合計	7,562,549	7,583,018
資産合計	15,952,616	15,485,541
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,742,026	1,624,747
短期借入金	42,304	54,204
未払法人税等	102,679	42,756
賞与引当金	355,379	182,063
その他	1,084,428	1,050,308
流動負債合計	3,326,817	2,954,079
固定負債		
長期借入金	200,606	195,953
退職給付引当金	528,416	325,453
役員退職慰労引当金	133,149	151,477
資産除去債務	48,552	49,301
その他	151,016	284,793
固定負債合計	1,061,741	1,006,977
負債合計	4,388,558	3,961,057

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,000	1,337,000
資本剰余金	1,833,576	1,833,576
利益剰余金	8,134,656	8,087,186
自己株式	△644	△671
株主資本合計	11,304,588	11,257,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259,469	267,392
その他の包括利益累計額合計	259,469	267,392
純資産合計	11,564,058	11,524,484
負債純資産合計	15,952,616	15,485,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	15,154,628	15,849,488
売上原価	12,146,974	12,719,167
売上総利益	3,007,653	3,130,320
販売費及び一般管理費	3,015,810	3,015,551
営業利益又は営業損失(△)	△8,156	114,768
営業外収益		
受取利息	1,687	1,827
受取配当金	28,116	28,347
その他	63,020	44,513
営業外収益合計	92,824	74,688
営業外費用		
支払利息	3,255	3,159
売上割引	17,137	18,854
その他	1,772	6,195
営業外費用合計	22,165	28,209
経常利益	62,502	161,247
特別利益		
固定資産売却益	—	47
投資有価証券売却益	1,001	—
貸倒引当金戻入額	1,267	—
負ののれん発生益	1,468,259	—
退職給付制度終了益	—	4,543
特別利益合計	1,470,527	4,590
特別損失		
固定資産売却損	2,123	—
固定資産除却損	3,529	18,215
投資有価証券評価損	—	855
減損損失	86,565	2,983
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35,166	—
特別損失合計	127,385	22,054
税金等調整前四半期純利益	1,405,644	143,783
法人税等	153,249	87,536
少数株主損益調整前四半期純利益	1,252,394	56,247
少数株主損失(△)	△33,107	—
四半期純利益	1,285,502	56,247

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,252,394	56,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,959	7,923
その他の包括利益合計	2,959	7,923
四半期包括利益	1,255,354	64,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,290,524	64,170
少数株主に係る四半期包括利益	△35,170	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。